

# さくらじま便り



  
桜島の  
みんなの  
つながる  
SAKURAJIMA  
DAYORI  
第10号  
2024年7月発行

とある小みかん畑でのウェディングフォト  
写真提供：たなカメラ

特集

## 日常に溢れる、 桜島の写真館

▼桜島をこよなく愛するたなカ  
メラさん、マリコカザンさん  
の推し撮影スポットを紹介  
▼撮影テクニクも参考に♪

赤生原町  
ジェラート店  
ラピタ シャルバート  
Lapita Sherbert



「さくらじま便り」  
公式ライン

気まぐれ配信中!  
お気軽にネタメッ  
セージください!!

発行・編集 / さくらじま地域おこし協力隊  
Photo・Editor / Akane Masudome  
Design / Yurina Yamashita  
Special thanks / たなカメラ・マリコカザン

一緒に本誌を作ってください方を募集しております。専用ポスト(桜島の支所・ターミナル3階)や公式LINEで感想も大募集中です。

| お問い合わせ先・感想 |  
TEL 099-245-2550(増留)  
MAIL sakurajimadayori.1117@gmail.com



©たなカメラ



2 横山町 溶岩なぎさ遊歩道

桜島といえば溶岩！流木を小道具にして、火山らしい1枚を撮れます！桜島港からのアクセスが良いのも嬉しいポイント！（マ）

海沿いまで広がる溶岩と、流木着いた流木と撮る青春の一枚

©マリコカザン

マリコカザン 推し



©たなカメラ

4 赤水町 赤水展望広場

あの鹿児島出身のアーティストがオールナイトコンサートを行ったことで有名な場所！

5 赤生原町 避難港

鹿児島市で広い空の下で、夕日が見られるのは桜島だけ！夕日が沈む場所も日によって違うので、自分で夕日スポットを見つけてみるといいかもしれません！（た）

たなカメラ 推し



©たなカメラ

鹿児島市で広い空の下で、夕日が見られるのは桜島だけ！

6 有村町 有村海岸

南岳の麓に広がる海岸には、力強い溶岩の姿が広がる、桜島ならではの写真スポット。天然温泉掘りもできる場所なので、砂浜を掘りながらの一枚も思い出になるのでは？

▲雨の日、土石流の発生の危険性もあるので、近づかないこと



©たなカメラ

溶岩の力強さが、大自然の中での一枚を二層際立させる



©マリコカザン

溶岩の大きさと、自分たちが小さくなったような一枚

©たなカメラ

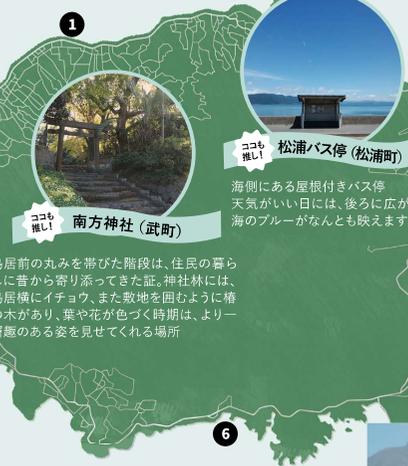


恐竜に食べられちゃう？！

マリコカザン 推し

3 横山町 桜島自然恐竜公園

公園奥の展望台が特に気に入ります！広い空、港、そして市街地を臨め、後ろ姿で写真を撮ると、一緒に街を見下ろしているようです！（マ）



ココも推し！ 南方神社（武町）

島居前の丸みを帯びた階段は、住民の暮らしに昔から寄り添ってきた証。神社林には、島居横にイチョウ、また敷地を囲むように榎の木があり、葉や花が色づく時期は、より一層趣のある姿を見せてくれる場所

ココも推し！ 松浦バス停（松浦町）

海側にある屋根付きバス停。天気の良い日には、後ろに広がる海のブルーがなんとも映えます

ココも推し！ 避難港の階段（島内各所）

▲階段の上る際は足元に注意！

桜島で育つさまざまな種類の柑橘類。鮮やかな黄色やオレンジ色は、ナチュラルな差し色に！



©たなカメラ

桜島内 とあるみかん畑

『火山』『みかん』はいつもの景色だけど、意外と気づきにくい組み合わせ

▲私有地には無断で入ることのないよう、ご注意ください



©たなカメラ



©マリコカザン

1 藤野町 クロマツ親水公園

堤防に座って青春っぽい写真ならこそ！時間や季節ごとに空の表情が変わるのも楽しんで！（マ）

▲壁に上る際は、足元に注意！

青春ドラマのワンシーンのよう

マリコカザン 推し



©たなカメラ

7 高免町園山 サクラ園

以前、本誌9号でご紹介した隠れスポット！個人が時間をかけて作り上げた、手づくりのサクラ園。私有地ですが、一般開放されています

▲害獣対策のため電柵が張ってある場所もあるので、注意（入り口付近）

桜島内 とある森の入口

実は隠れスポット？島内にふと現れる小道

▲私有地には無断で入ることのないよう、ご注意ください



©たなカメラ

そそぎの感性で見つける日常の中の何気ない景色は、あどき話の世界のよう

桜島の青空写真館で、思い出の一枚を

特別な日の一枚、日々の何気ない一枚を、桜島の日常の景色を活かしながら、写真で残してみませんか？今回は、桜島を愛してやまないお二人の推しスポットを存分にご紹介！

(た)・・・たなカメラさんのコメント (マ)・・・マリコカザンさんのコメント



たなカメラ



マリコカザン

桜島暮らしのフリーフォトグラファー たなカメラ

家族写真やウェディング写真など、笑顔溢れる思い出の瞬間の一枚一枚を大事にしている。桜島の火山や自然、風景を活かした写真は、桜島愛あるたなカメラさんだからこそ。実は島内には、たなカメラさんが撮影したご家族や事業者さんが多数！

Instagram @tanacamera112

カメラ ver. たなカメラの撮影テクニック伝授！



かしまらず、自然に身をゆだねると、人も自然体になっていくように思います。力を抜いて、走ったり、遊んだりしてみるのもよいですよ！

桜島愛に溢れる火山女子！！マリコカザン

何気なく訪れた桜島に一目ぼれし、溢れる桜島愛を胸に、一念発起して鹿児島へ移住。現在桜島に住みながら、鹿児島市移住支援コーディネーターとして勤務し、さらにジオガイドや全国の火山好きとの交流の場『火山好きサミット』の主催など、精神的に活動。自宅やフェリーなど、さまざまな場所から見える桜島の表情を魅力いっぱい日々発信している。ちなみに写真は、スマホを使った広角撮影派！

Instagram @mariko\_kazan @mariko\_kazan



スマホ ver. マリコカザンの撮影テクニック伝授！

1 広角機能を活用！（一般的に×0.5～0.6、機種による）桜島のダイナミックさや、空や海の広さが伝わりやすい写真になります！

2 グリッドライン（補助線）を設定すると写真の構図が決まりやすいです！



豆のフレーバー (予定)  
桜島農家さんのパッションフルーツ、マンゴー、いぐりすも、種子島安納芋

ジャージーミルク、桜島コーヒー&ベーカーリーさんのカフェラテ、リッチカカオ、ほうじ茶チャイ、ラムレーズン等

定番フレーバー



## 非日常の空間で、素材にこだわったジェラートを食べてみませんか？

二〇二三年十月、桜島赤生原町の二つ石前にオープンした、ジェラート店Lapita Sherbert(ラピタ シャルバー)。民家が並ぶ海沿いに突然現れる不思議な建物。中に入るとそこはこだわり詰まった異空間。

素材一つひとつを大事に、お店で丁寧に仕上げられた新鮮な豆乳。そして桜島や鹿児島県産の果物や野菜を使うこと大切にしながら、有機素材に可能な限りこだわり、添加物不使用で、安心して食べられるジェ

ラートはなんとも贅沢です。

常時5〜6種類のフレーバー(味)のジェラートが並び、さらに季節の野菜、果物を使っただけの新しい味に出会えるかもしれません。これも季節ごとの自然の恵みを大事にする店主ならではのこだわりです。

絞りの豆乳を使用することで、クセがなく、さっぱり。果物や野菜は、素材そのものの自然な味がぐっと引き出されているので、お子さんにも食べやすいのではないのでしょうか。

また最近はお豆を絞った際に残るおからで作ったクッキーも、タイミングが合えばトッピングできるサービスもあり、ジェラートと一緒に食べるのがおススメです！

装飾にこだわった店内は、世界中から集められた資材や雑貨が使われていて、桜島にないから、ついでに異国にも想いを馳せてしまいたくなります。さらに同店2階はアーティストスペースとなっていて、イベント実施期間中であれば、素敵な作品やアーティストさんにも会えるかもしれません。

店主の優しいこだわりが詰まったジェラートを食べながら、海を眺めて、桜島にある非日常を堪能してみませんか。

### 店舗情報

鹿児島市桜島赤生原町1-83

☎099429-13756

11時〜17時

休/水・木曜日※イベント出店などで、お休みの場合もあるため、事前の確認が必要です。

※持ち帰りの場合は、1カップ1種類ののみ

Instagram @lapita\_sherbert

ジェラートは1カップ500円

で、3種類まで味を選べます！

※持ち帰りの場合は、1カップ1種類ののみ

桜島にお住まいの方、また勤務されている方には、島内割りがあるのですが、該当する方はぜひお伝えしましょう！



### 店主Manaさんのメッセージ

ジェラートは古来アラブ世界にて愛飲されていた豊富な果物に雪や氷を入れた「シャルバート」が起源です。その幸せの甘い氷を口にし、心と体を潤す時のよろこぶ顔が見たくて「ラピタシャルバート」をはじめました。

できるだけ地元で採れる素材そのままの味を活かし、添加物のない、お母さんのみなさまに愛されるジェラートを目指しています。

また、店名の「LAPITA」は、家族や動物また命となる植物の種を乗せて太平洋を人類史上初めて横断したと言われる「モロカ」の人々や文化からインスピレーションを受けています。

当店は私どものプロジェクトの一端であり、「LAPITA」の人や文化同様、暮らしごと移動するかのようには、桜島から活動が始まり、そこから食・空間・アートを通じた文化的な広がりから、人を円環に繋ぐことで人と人との真の交わりから生まれる感覚が、開く遊び場づくりを行っています。

### 編集後記

・久しぶりに『さくらじま便り』復活しました！桜島の何気ない日常の風景やジェラート！楽しんで読んでいただけると嬉しいです♪(増留)  
・ラピタさんのジェラートとても美味しく店内のこだわりも素敵です。ギャラリーやイベントもおすすです。(山下)